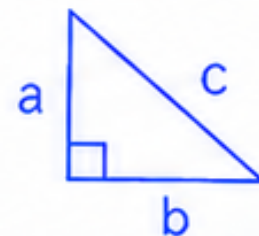




インターンでメモすべきこと 完全版

$$x + y = z$$



—— 選考・面接を有利にするための観察ポイントを整理 ——
企業理解・自己分析・志望動機づくりに直結するメモ術

この資料でわかること



・ 業界比較



・ 企業・同業比較



・ 業務内容



・ 社員の価値観



・ 働き方・制度



・ 社風・雰囲気



・ 評価制度



・ チームの働き方



・ 配属・キャリア



・ 選考スケジュール



・ 面接で使えるメモ



・ 志望動機への落とし込み



・ 自己PRとの接続



・ 質問づくり



・ 志望度アップの言語化



POINT: メモは『事実』だけでなく『感じたこと』『選考での使い道』まで残す

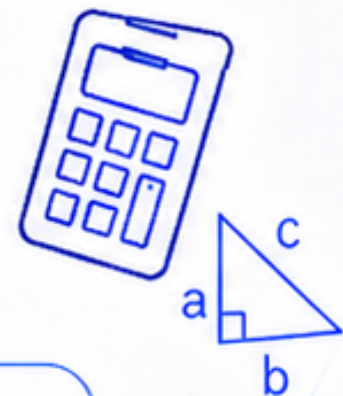
$$a^2 + b^2 = c^2$$



1. インターンでメモすべきこと①

業界・企業理解の基礎情報を押さえる

$$x + y = z$$



企業理解



- 1 業界比較
 - ・ 業界ごとの特徴や将来性を比較
- 2 同業他社との比較
 - ・ 強み・弱みを比較
- 3 業務内容
 - ・ 実際にどんな仕事か理解

社員・ワーク



- 4 社員の考え方・やりがい・価値観
 - ・ 志望動機の核
- 5 登壇社員の情報
 - ・ 名前・ふりがな・部署・経歴
- 6 各ワークの感想・難しかった点
 - ・ 自己分析に活用

気づき・将来像



- 7 印象に残ったキーワード
 - ・ ESや面接で使える
- 8 疑問に思ったこと
 - ・ 質問の種になる
- 9 働き方・勤務地・給与など
 - ・ 価値観との一致確認
- 10 キャリアステップ
 - ・ 3年後・5年後の姿を想像



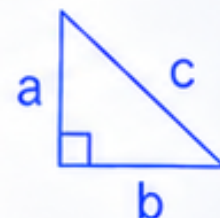
POINT: このパートは「企業を知るメモ」。志望動機の土台になる情報を集める



2. インターンでメモすべきこと②

職場理解・社風理解を深める観察ポイント

$$x + y = z$$



$$a^2 + b^2 = c^2$$

職場のリアル



- 11 働いていて大変だと思う点
ー リアルな職場理解
- 12 福利厚生の実態
ー 本当に使える制度か確認
- 13 オフィスや職場の雰囲気
ー 社風や雑談の様子まで見る

人・関係性



- 14 働いている人の多様性
ー 男女比・年齢層など
- 15 上司と部下の距離感
ー 風通しのヒント
- 16 配属や異動の可能性
ー 長期的に働く上で重要

働き方・評価



- 17 海外との関わり
ー グローバル志向の確認
- 18 チームの働き方
ー 個人かチームか
- 19 評価制度
ー 昇進の仕組みや公平性
- 20 社内イベント・文化
ー 人間関係のリアル



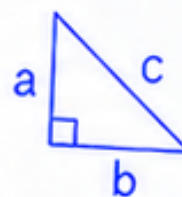
POINT：社風や人間関係は、会社との相性を見極めるうえで重要



3. インターンでメモすべきこと③

社内文化・選考情報・違和感まで拾う

$$x+y=z$$



文化・環境



- ✓ ②1 社員が誇りに思っていること
— 面接で共感ポイントに
- ✓ ②2 使っているツール・IT環境
— 仕事の効率性を知る
- ✓ ②3 リモート／出社の頻度
— 柔軟な働き方の確認

雰囲気・周囲



- ✓ ②4 社内の会話の雰囲気
— 敬語かフランクか
- ✓ ②5 他の参加学生の雰囲気
— 選考レベル感のヒント
- ✓ ②6 社会課題との関わり方
— 企業の存在意義を知る

選考・自己分析



- ✓ ②7 今後の選考スケジュール
— 優遇の有無も確認
- ✓ ②8 「ここが合わないかも」と感じた点
— ネガティブも自己分析材料
- ✓ ②9 追加メモ欄
— 印象的だった一言や場面も残す



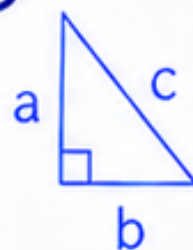
POINT: ポジティブだけでなく**違和感**もメモすると、自分に合う会社が見えてくる



4. 面接を有利にするメモ①

志望動機・入社後イメージに直結する項目

$$x + y = z$$



人・会社の言葉



- 1 登壇社員の名前・部署・経歴
- 2 社員が語っていた「この会社の良さ」
- 3 若手社員が任されていた具体業務

自分との接続



- 4 ワークで感じた自分の強み・弱み
- 5 自社ならではのワード・理念・文化
- 6 ワーク中に評価されていた行動

選考で効く情報



- 7 複数社員に共通する価値観や考え方
- 8 実際の課題や大変さへの向き合い方
- 9 話に出てきたプロジェクトや実績
- 10 評価・昇進のルールやタイミング



POINT: 「社員の言葉」を集めると、志望動機が一気にリアルになる





5. 面接を有利にするメモ②

働き方・活躍人材・選考仮説をつくる



働き方・実務



- 11 働き方の柔軟性 — リモートや時間の柔軟さ
- 12 ワーク内容と実際の業務のギャップ
- 13 どんな人が活躍しているか

比較・業界視点



- 14 参加学生との違いや共通点
- 15 社員の口から出た「この業界の課題」
- 16 社員が入社の決め手にしたこと
- 17 若手が挑戦できる環境かどうか

リアルなエピソード



- 18 実際にあった社員の成功例・失敗例
- 19 「働いていて楽しい瞬間」や言葉
- 20 働く人の多様性 — ジェンダー・経歴など



POINT: 面接で強いのは「理解している学生」。実務や働き方のリアルを拾う

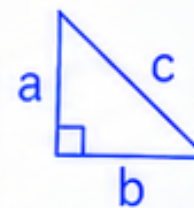
$$a^2 + b^2 = c^2$$



6. 面接を有利にするメモ③

選考・成長・志望度につなげる最終整理

$$x + y = z$$



選考・成長



- 21 選考に進む流れ・優遇の有無
- 22 社員の仕事に対する誇りや使命感
- 23 よく使われるツールや業務スタイル

会社理解を深める



- 24 強調されていたキーワード
- 25 会社の将来像・事業戦略
- 26 評価される人の特徴
- 27 インターン中の自分の気づき

志望度の言語化



- 28 実際の意思決定の流れ
— チームか個人か
- 29 オフィスの様子・雰囲気・温度感
- 30 『この瞬間に志望度が上がった』場面



POINT：最後は『事実＋自分の感情＋選考での使い道』に変換して整理する

